

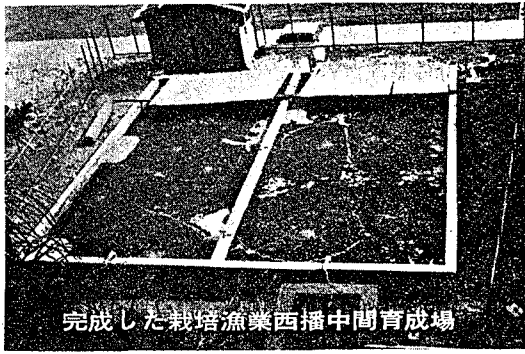
拓水

題字は 泉漁連三浦会長
8月号
No. 155
発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産改良普及協会
神戸市兵庫区新在家町123
発行人 三浦浩太郎
TEL 6685・6869
編集 拓水編集委員会
発行日 毎月30日
一部10月号
昭和32年10月18日
第3種郵便物認可

近代化資金助成法が成立

円滑運用に付帯決議

漁業近代化資金助成法が過日の参院農林水産委員会を可決された。この法案制定は全漁連を中心とした漁協系統の強い要望によるもので、運動を展開してから三年目に及ぶ現実を見た。水産庁では早速各府県に対し法律の説明会を開くとともに、近政や、指導連連などを出す予定。これ呼応して全漁連では七月八日、全国漁連、信連連会長会議を召集、漁業近代化資金助成法健全な発展と円滑な運用を期すべく、四十五年全漁連評審二庭開議議決案を秋十一月十一日、水協法施行二十周年全漁連大会の東京開催を決めた。関係者皆の漁業近代化資金助成法健全な発展と円滑な運用を期すべく、今後時間をかけても改善を要する問題が多い。また、こうなると来る上漁協財政の増強は絶対に必要資金融資拡大、金利引き下げ、信用基金協会の出資、従来からの県単補助助成制度との関連など漁協合併はいよいよ急務。参院農水委につけては付帯決議は次のとおり。政府は本法の施行にあたり水産協同組合の健全な発展に努めることとし、右記事項の實現を期すまでである。
一、漁業近代化資金の融資の拡大、手続の簡素化を図るとともに融資条件の改善、特に沿岸漁業者および陸地水産加工業者に対する貸付金利の引き下げに努めること。
二、漁業近代化資金の融通の円滑化を図るため、政府は漁業信用基金協会の出資について助成措置を検討するとともに、融資保証制度の適切な運用を図ることによって信用力の低い沿岸漁業者が水産協同組合を利用しやすいよう措置すること。
三、漁業者などに対する融資が円滑に確保されるよう、漁業近代化資金と漁業協同組合資金とを一体的に運用すること。
四、現行の都道府県単独補助制度において、沿岸漁業者などにとって有利な融資条件などについては、これが維持されるよう十分に措置すること。
なお、四十四年水産予算で計上した近代化資金総額は全国で百億圓、利子補給補助金は約二十億圓で、農業関係に比べると極めて少ないが、なせ今出来たばかりのこと。今後の改善を大いに期待したい。



完成した栽培漁業西播中間育成場

栽培漁業中間育成場完成

事業の飛躍的拡大に期待

「宇宙から海洋へ」国民育成場(原西播町)が期待のうちに、七月四日出ての完成。東播中間育成場のための科学技術に関する「海洋開成場(明石市)は七月末日開成計画」答申のうち、水産関係の調査は、栽培漁業技術の開発を大きなプロジェクトとして、その推進を強調している。
泉水産課では、かねてから関係機関と共に栽培漁業の積極的拡大策をすすめて来たが、この事業の一翼を担うものとして、事業の規模と称する西播中間育成場の内と併せ瀬戸内海関係府県(兵庫県御津町)西播中間育成場を完成させるものである。

昭和44年度普及関係事業計画

発表大会	名称	開催時期	開催地	備	考
農村青壮年	県大会	45年1月	神戸市		
	内海大会	44年・検討中		テーマのり養殖	

漁業技術交流	地区	視察テーマ	視察先	視察時期
先進地視察	淡路	曳網釣漁業技術	和歌山県	44年6月
	全県	のり養殖技術	愛知県	44年9月
	摂播	貝・のり養殖技術	宮城県	44年8月
	但馬	施網漁業技術	宮崎県	44年9月

青壮年研修会	技術導入試験	指導会
指導者研修	経営研修	のり養殖技術
淡路地区	但馬地区	摂播地区
45年2月	45年2月	44年8月
		先進技術愛知
		但馬水産研究クラブ連
		年周20回

技術改良試験	漁場観察	生産技術研修会
増殖技術	漁業技術	定点観測
淡路 但馬地区	但馬地区	淡路 但馬地区
のり原濃凍結試験	するめいか鮮度保持試験	北淡町富島
わかめ養殖耐波試験	延縄巻上げ機改良試験	赤穂市御崎
		45年1~3月
		するめいか技術
		44年11月

昭和四十四年度 普及事業の目標

のり養殖に重点を

既に、西播中間育成場では、本年度第一陣として六月三十日約五十万尾のクルマエビ種苗を受け入れ、七月十一日関係漁業者の協力により放流、更に七月十五日から約五十万尾の種苗を育成中であり、西播中間育成場は、七月十日ロケット漁場用種苗一五〇万尾を受け入れ活動を開始した。更に東播中間育成場では、工場の完成を待つ八月月上旬より種苗育成を開始する予定である。
本年度、水産試験場内に設置が予定されている水産種苗センターの設計も順調に進み、約二五、〇〇〇千円、四十五年度から種苗生産に入る見通しである。
新設された中間育成場が配布される種苗の中間育成のみならず、明年度からは種苗センターで生産される種苗の中間育成、更には放流種苗中間育成オフショアの効率的な活用によって、栽培漁業の核として活躍してくることを期待したい。(TM)

昭和44年度普及関係事業計画(つづき)

時期	場所	備	考	時期	場所	備	考
5月	高砂	小	型	12月	津名	小	型
6月	江井島	小	型	1月	西淡	内長、小型	
7月	香住	内長、小型		1月	香住	内航、小型	
8月	林崎	小	型	3月	福良	小	型
11月	姫路	小	型	3月	岩屋	小	型

ご意見、ご希望がありましたら、普及員、農林事務所、水産試験場へお寄せ下さい。

養魚の調餌から造粒そして投餌まで

この機械がします

最近の人工飼料の需要の増加にともない、生魚と人工飼料をよく練り合せ、造粒装置チヨッパーで固型にして投餌する時代となりました。この一連の作業をこの機械が行ないます。

(船用ガンリン付・陸上モートル付)

ミーとチヨッパーとプレート、ナイフの専門工場

株式会社 平賀工作所 神戸市長田区水笠通2丁目70番地 TEL代表神戸 62-1527

TIN PAINT SUZUTOX

新しい時代に新しく開発した トーヨーのカラー船底塗料(木船用)

スズトックス

赤錆・緑・紺・白 各色有

●従来のドクちゃんとは全く異なり、数倍の強力な防汚効果があります

創業60余年の木材の防腐・防虫に関する専門メーカー

東洋木材防衛株式会社

本社 大阪府此花区桜島町3-7 電話06(461)0431(代)
東京営業所 東京都中央区銀座6-12-12 電話東京03(572)6731-3

●御用命は兵庫県内海漁連へ

7月の漁況と海況 (内海側)

◎海況

6月上旬の大阪湾、播磨灘の水温は18°~19°C、中川の紀伊水道北部は19°~21°Cであったが、7月8日の大阪湾の観測結果では表層、10m層共に21°~22°C、底層20°~21°Cで前月にくらべ3°C、紀伊水道北部は2°~3°Cの上昇、これを昨年同様に比べると大阪湾は各層共やや高目、紀伊水道北部は、やや低目となっている(播磨灘は白鳥丸中間検査修理のため欠測) 本月の磯路沿岸における赤潮分布状態は昨年同様に比べて僅少であるが分布域がごく沿岸寄となっている。

◎漁況

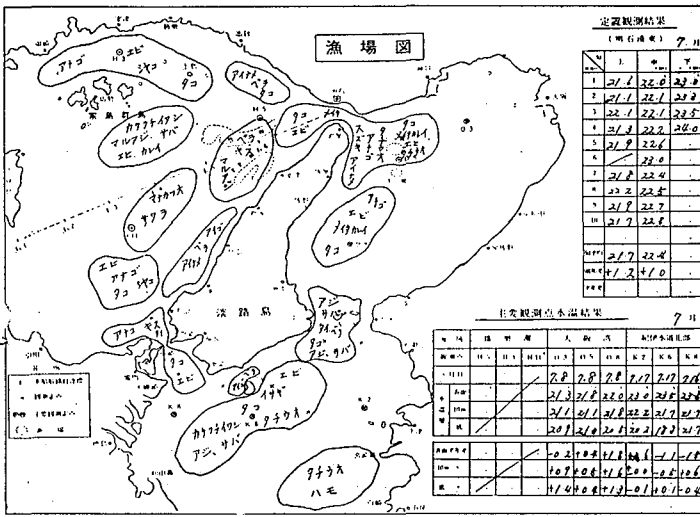
(概況) 前月漁況を呈していたイカゴバッチ網、アジ、サハシ音網が共に終漁、タコ漁の本格的なシーズンに入り昨年の不漁にくらべ今年は大、中小とりまぜた順調な出現状態にあり、又エビ類の添加とあまって各地共小型底曳網を中心としてタコ並、1本釣など大いに活況を呈している。又大阪湾上の潮間帯ではタチウオ曳網釣で1日1隻300~400尾の釣獲と好調、其津播磨沿岸では白サエビ車エビの人情が目だっている。

(各地)

- 神戸西部** 小型底曳網 1日1隻タコ20~30キロ、小250~中大400円、メイタカレイ 8~15キロ、キロ1,400~1,500円、エビ(カワツ) 8~10キロ、キロ1,000円 扇貝13隻操業、マルアジ1本釣100~150尾、1尾30~40円 鹿の瀬漁場
- 明石浦** 小型底曳 1日1隻メイタカレイ15~20キロ、キロ大1,200、小300円、タコ10~15キロ、キロ200~300円、クルマエビ 30~40尾、キロ3,500円、80~90隻操業、スズキ1本釣1日1隻5~7キロ、キロ当2,000~2,500円、目廻り1.5~2キロ、20~30隻操業、マルアジ1本釣50~70尾、1尾70~100円、40隻操業
- 林崎** タコ並 1日1隻100キロ内外、キロ250~280円13隻操業、小型底曳タコ40キロ内外、カレイ類10~15キロ、アブラメ、メバル10~15キロ、アナゴ7~8キロ55隻操業、タイ五智1日1隻5~10キロ、キロ2,500~2,600円、目廻り1.5キロ~3キロ、4隻操業
- 東二見** タコ並 1日1隻50~100キロ、キロ当大380円、小150円、6隻ベラ曳6~15キロ、キロ380円14隻、アナゴ濱20キロ内外、キロ300円
- 播磨室津** 小型底曳 1日1隻、白サエビ4~5キロ1,100円、車エビ2~3キロ、キロ3,000円25隻、アナゴ延縄10キロ内外、キロ250~260円5隻操業
- 仮屋** 小型底曳 1日1隻アナゴ20~30キロ200円、タコ10~15キロ、キロ250~300円、エビ類12~15キロ、キロ200~400円、メイタカレイ2~3キロ、キロ500円、45~50隻
- 由良** タコ釣1日1隻8~12キロ、キロ当300~350円70~80隻操業、アジ、サハシ音網100~150尾、イサキ釣20尾1尾25円内外1尾200~300円、ハゲベラ釣5~7キロ、キロ200~250円、小型底曳エビ類4~6キロ、タコ20~30キロ、キス4キロ
- 福良** タチウオ曳網 1日1隻40~50キロ、キロ200円内外、60隻日の瀬北部、タコ釣20キロ内外、並100~120キロ、キロ当300円内外、40隻操業
- 丸山** 小型底曳 1日1隻エビ類30キロ、アナゴ30キロ、シャコ30キロ、アナゴ延縄60~70キロ、キロ240円13隻、タコ並150~170キロ、キロ380~420円、タイ五智5~10キロ、キロ1,800円
- 五色** サワラ 1日1隻2~3尾、目廻り3キロ内外、マナガツオ5~10キロ、キロ500円8隻操業

◎今後の見込

引続きタコの豊漁、友ヶ島、上の瀬、鳴門周辺でのタチウオ曳網、播磨灘中北部域でタクタイワシを対象とした巾着網、船曳網など、各地で今月に引続き活況を呈することだろう又本年は淡路沿岸ではアイ(アイゴ)の来遊が顕著のようである。



魚病の薬剤あれこれ

兵庫県下でハマチ養魚が盛んになって、その放し養尾数は三五〇万尾強に達した。その間、養魚技術も格段の進歩を遂げ、特に家島町西島は全国でも有数の養魚ハマチの生産地となった。しかし、養魚技術の発展と共に、一方、魚の病気が次第に発生し、年により多次の変動こそあれ、ますます多種多様な傾向を示している。ハマチの魚病発生期を調べると、三つの時期に集中されている。すなわち、
 ① 種苗の搬入後
 ② 夏季の高水温期
 ③ 秋季の海水大循環期
 の三つに大別される。魚の病気が人間の場合と同様に、何か原因があったら、それらが互いからみ合

て、魚が斃死の道をたどっているわけである。しかし、ハマチは人間のように、病気がかかっても何も云われないし、各専門分野に分かれた体制がつくられていないから、魚病の原因を追究する場合には余くむづかし、総合的な検討を加える必要がある。

特に、水試へ持ち込まれたハマチの病魚と云えば、余く手の付けようのない治療とは縁遠い死にかかった重病の状態を持ち込まれることが多い。

一方、ハマチ業者からすれば、何としても助けたい気持から色々な手段をつくるのは当然であるが、殆んど手の下しようなない結果を介途に何度も私達は体験した。

ハマチは昔々人間と同じで、体の内部の器官は殆んど同一で、只その棲息場所を異にするだけである。さらに、狭い範囲の中に強制的な閉鎖的生活を送るようし、ハマチの健康状態を絶えず観察することが大切である。

魚の病気が何らかの原因により体の外・内部器官が故障し、苦しい状態となれば、次第に斃死への道をたどっていく。

魚病が発生し、病気になる場合ハマチは健康な体にもどそうと、みずから体の各機能は活動を開始する。その時、魚病にかかっている魚体の体力、養魚場の環境に大きく影響されるのは当然である。

魚体はもとの状態にもどそうと必死に努力するわけである。もともとそうと体の機能が努力しても、ある原因能が抵抗もおとろえる。云うのはその魚体の病気に

と、病は進行し、斃死するまで合った薬剤を与えてこそ、薬剤の効力が見出せるわけだ。効力、魚の病気が合わない場合は薬剤の効力は認められず、経費の浪費となる。

これらの事から、治療薬として薬剤を使用しなければならぬような養魚方法では、業者としては不適格ではなからうか。

従って、薬剤を使用する前に、今一度自分の養魚技術管理の是非を反省すると共に、自分の養魚場の環境が如何になっているか充分把握する必要がある。今後魚病を行なう事こそ一番の良薬ではないかと思ふ。(水試 片鶴)



ニュース

待望の漁業近代化資金制度 8月1日からいよいよ実施!

本県における具体的な実施は県の予算措置その他諸準備の関係から10月上旬頃になりそう。

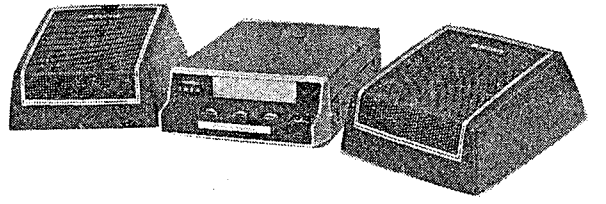
黒潮異変

本州太平洋側の黒潮は普通四国沖から瀬戸内海を南下して、三宅島、八丈島付近に向ってほぼ直ぐ流れているが、ときには流路を紀州沖や遠州灘の沖で南あるいは南東に転じ、はるか沖合を通過して伊豆諸島付近で再び本州に接岸するという迂回路をとることがある。本年も海上保安庁や海洋気象台の調査によればこの異変の年にあたっているようである。これは日本近海における海況変動のもっとも顕著な現象の一つとして古くから知られている。黒潮流路が南方に迂回するとその内側に冷水塊(直徑300キロメートル以上のこと)が発生する。普通紀州沖冷水塊といわれているが、これは下層の冷たい水が浮上したものであることは明らかである。冷水塊の出現と黒潮流路の変動とどちらが先なのか、また発生、消滅の原因が何であるかについてはいまのところはつきりした結論は出ていないが近いうちにこれらの点については解明されるものと思われる。(管)

ワンタッチ! お好きな歌手が来船します

8トラック専用PイオンHi-FiカーステレオTP-85 現金正価¥33,000

●本体¥27,000 ●スピーカー2個付(TS-20) ●取付費別 サービスステップ1巻付



大阪支店 大阪府大東市新田西町57番地 電話 0720(71)1221(代表)

世界のステレオ **パイオニア**

電力を利用する

ワカメ種苗の促成培養

泉水試 井伊 明

この秋から始まる藻類養殖は、ワカメから入門した人達も、多くがワカメに手を進め規模も段々拡大されようとしている。しかしワカメ養殖も、ひと頃は或いはワカメと併行して行われてきたことなきがら行われていく。

ワカメがワカメに比べて売りにくいことは相変らずのようだが、この技術対策としては、内海側なややはり早期栽培を考へてきたらう。種苗を自給生産しておられる所もかなり多いので、昨年関西電力株式会社から委託されて実施したこの試験の結果を報告する。

人為的制御した環境条件下の試験の結果を報告する。

諸施設に因電の紹介によるいくつかの機械器具を加えての電気利用試験となつた。

あらゆる部門で機械化、自動化、省力化がとどしと進められているのに、ワカメ養殖に関しては殊に旧態依然の感を受ける。機能的な生産競争に勝つためには、

第3次漁災制度

確立運動はじまる

さきごろ開かれた全漁連の連帯総会において、「漁業制度確立強化に関する要望書」が採択され、いよいよ第3次漁災制度確立運動がはじまった。

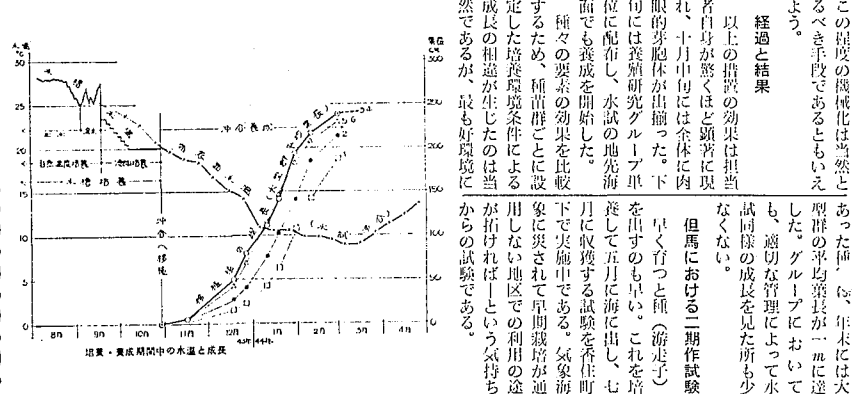
この運動の目的とするところは、

(1) 政府の保険事業が実施されるまでの間に於いて生じた事業不足金の補てんを図ること。

(2) 漁獲共済の掛金率の合理化、軽減を行なうこと。

(3) 法律改正の促進を図ること。

要約以上の二点を政府に



成長・水温関係中の水と成長

第二回のり共販

推進協議会開催される

この程度の機械化は当然とすべき手段であるともいえる。以上措置の結果は相当者自身が驚くほど顕著に現れ、十月中旬には全体に肉眼的芽胞体が出揃った。下旬には養殖研究グループ下にも養殖を開始した。面でも養殖を開始した。種々の要素の効果を比較するため、種苗群ごとに設定した培養環境条件下で成長の相違が生じたのは当然であるが、最も好環境に

のり生産性の向上と流通の改善を図る目的を以て昨年四月設置された該協議会が去る七月十七日、水産会館で開会した。出席者、水試一名、熊本農林事務所一名、該協議会委員四名、漁連代表他四名、出席の上、関係委託種網を始め共販の具体的な問題について検討協議されました。主な事項は次の通り

一、委託種網について

従来より種網は危険分散的な考え方もあつて必ずしも自備だけではなく、少なからず県外に依存していたが最近のり養殖の急激な伸びと冷凍網を主体とした予備網の問題等によって、需要が増加したが逆に漁場規制等がきびしくなりその需給関係が悪くなり、各県とも他県の委託網の要求に応じかねる傾向が強まってきたが、本年度の県外委託網に関しては依頼先と天々予備交渉の結果、個々には要約にそいかなるものもあるが、和歌山県を除いては一応、引受け願える段階までこぎつきました。

その内訳(予定)は一五〇〇枚、徳島一三七〇〇枚、熊本一七〇〇〇枚、(合計、一九六〇〇枚)となっております。

なお委託網に関連した事項としては、

(一) 共販限度額の算定方法を改善すること

(二) 沿岸漁業について、漁協を軸とする義務参加制をとること

(三) などであつて、このように入内容が改まれば、共済加入も一段と普遍化するとともに、漁業経営の安定に果たす役割がまた一段大きくなるというものである。

過去三回の運動によって果

七月下旬八月月上旬に関係組合より種網の確認をとると同時に、前納金(約千円見当)を徴収、各依頼先との契約を結ぶ。

(二) 種網の引取りは十月末十一月月初の予定。但し冷凍網は十二月末、追いつ時期になれば具体的に連絡いたします。引取りまで二、三回は協議会のメンバーで種網状況の視察を行います。

(三) 種網の引取りには必要により保冷車等を使用し万全を期します。又種網を少しでも良い状態でお届けするため、配布が夜半から早朝になることがあるがご容赦願います。

(四) 種網の引取りには必要により保冷車等を使用し万全を期します。又種網を少しでも良い状態でお届けするため、配布が夜半から早朝になることがあるがご容赦願います。

(五) 種網の引取りには必要により保冷車等を使用し万全を期します。又種網を少しでも良い状態でお届けするため、配布が夜半から早朝になることがあるがご容赦願います。

(六) 種網の引取りには必要により保冷車等を使用し万全を期します。又種網を少しでも良い状態でお届けするため、配布が夜半から早朝になることがあるがご容赦願います。

(七) 種網の引取りには必要により保冷車等を使用し万全を期します。又種網を少しでも良い状態でお届けするため、配布が夜半から早朝になることがあるがご容赦願います。

(八) 種網の引取りには必要により保冷車等を使用し万全を期します。又種網を少しでも良い状態でお届けするため、配布が夜半から早朝になることがあるがご容赦願います。

(九) 種網の引取りには必要により保冷車等を使用し万全を期します。又種網を少しでも良い状態でお届けするため、配布が夜半から早朝になることがあるがご容赦願います。

(十) 種網の引取りには必要により保冷車等を使用し万全を期します。又種網を少しでも良い状態でお届けするため、配布が夜半から早朝になることがあるがご容赦願います。

対して強く要望しようといふものである。

漁業災害補償制度ができつつ五年を迎えようとしていますが、そもそも漁災制度は、三十八年秋から約一ヶ年たわつたて効を奏して、第一次漁災運動が行なわれてから三年余り、四十二年七月に漁獲共済、養殖加入引割の設置、またこの際併せて制度の内容容について改正を要望してある。

この三、四年の間に生じた漁業共済団体の事業不足金は約七億円に及んでいて、これは異常災害のため、共済掛金額を上廻つて支払われたものであつて、制度の充足と同時に、国の

したかがやかしい成果を顧みて、この第3次漁災運動の目的が十分達成されるよう漁協系統の力を大いに結集しようとするものである。

明らかに豊かな漁村建設のためきよきよの完成を急ごう!!

協同!きよきよ!

そして不安な漁村建設漁災制度確立

推進兵庫県本部

組合による自主検査を建前とするが、状況によって漁連又は第三者による検査を実施する。

即ち、加はる種網、漁場整備、加工等によって浜産に製品が異なる多種多様であれば県下一本の格付け、検査は並進である。又検査の複雑性からしていわゆる第三者(各漁連)による検査が必要である場合がある。

(一) 入札金については前同(四月十二日)の協議会で検討されたことであるが次のように確認された。

(二) 入札金は漁場内プロックの買受人がプロック共済商社でもあるので、従来通り一ヶ月に二回開札することとする。但し生産状況、市況等により臨時の入札金を実施することがある。

(三) その他

(一) のり共販推進協議会規程の一部(委員)の条項の改訂案として、現行の委員六名を八名とし、明石、淡路地区より一名宛、漁連会長が委嘱する。又委員の任期を現委員は来年四月とし、以後は三年とする等が検討された。(漁連役員会の決定事項)

(二) のり研修会、講習会・新規業者を対象として県当局に依頼してプロック毎の研修会を開催する。

(三) 「冷凍網を中心とした」講習会を九月に開催する。講師はのり養殖センター等に依頼予定。

(のり共販推進協議会)

おいそがしいあなた……

十分な睡眠が明日への健康を約束します

三菱パイレン肌ふとん

只今好評発売中!

寝具の 大阪屋 商事株式会社

本社 東京都文京区千石4/33 TEL 東京 (944)1521
 関西営業所 尼崎市生津東野口 TEL 大阪 (421)7990

のりマリンディーゼル

いつも漁場に一番のり

●主機用 4~1000馬力
●補機用 8~3000馬力

●3MKE形/35馬力

久保田鉄工

